



◇交通安全教室

6月4日(木)に3～6年生の交通安全教室が行われました。今年も南警察署をはじめ、駐在所、駐在所連絡協議会、交通安全協会、防犯隊、青少年育成市民会議、公民館、PTAとたくさんの方々に見守られ、正しい自転車の乗り方について学習しました。ご協力をいただいた皆様、本当にありがとうございました。体育館での開会式の後、警察の方より

○自転車に乗る前の安全点検 ○自転車をこぐ直前の安全確認 ○自転車のルール
をご指導いただきました。昨年の内容を覚えている児童も多く、警察の方の質問に対して、素早く回答することができており、毎年教室を開くことの大切さを感じました。その後、3・4年生はグラウンド、5・6年生は公道に移動して、実際に自転車に乗りました。6年生は4回目とあって、乗り方や確認の仕方がスムーズにできていました。正しい自転車乗り方は練習すれば必ずできるので、今日教えていただいたことを忘れず、日々実践を繰り返しましょう。みんなの大好きな上文殊地区で悲しい事故が絶対に起きないように、大人も子どももみんなで交通安全に気を付けたいですね。



<子どもたちの感想(一部抜粋)>

3年生	今日、交通安全教室をしました。じてん車で、右や左、後ろを見ることをわすれていてダメだと思いました。ていし線の後ろに小回りなのに大回りをしてダメだと思いました。じてん車でスピードをゆっくり出していたからよかったと思いました。家でれんしゅうを何回もして上手になります。来年も同じコースだけど、次のときは今のミスをもたしないようにしたいと思います。
4年生	今日2回目の交通安全教室がありました。一番大切にしたいことは「ブタハシャベル」を守りたいと思いました。1回目の自転車教室よりも自転車に乗るのが上手になっていたのによかったです。1回だけ転んだけれど楽しかったです。来年は外コースだけがんばりたいです。
5年生	今回初めて外コースをしました。きんちょうが最初から最後まで続いて、かたがずっとカッチカチでした。青きっぷのことも考えると、もっとマナーがきつくなってあまり正しく走れないかもしれないので練習をがんばりたいです。でも、上文殊のきまりは守れたのによかったです。自分が自転車に乗ってみるとすぐにふらついたり、右ペダルに足をかけても左からこいでもしまったりしたから、そのくせを改善して、次に交通安全教室をする時は「すごくいい」と言われたいです。
6年生	今日、交通安全教室をして分かったことは、なれたから安全ではないということです。なれたからルールを守らなかったりすると、自分の命にも関わるし、相手にけがをさせてしまうかもしれないので気をつけたいです。来年は、中学生になるので、自転車のルールを守り、ひょうしきを見て歩道で乗るか車道で乗るかをはんだんして、気をつけて乗りたいです。



上文殊小学校ホームページ

<https://www.fukui-city.ed.jp/k-monju-e/>

上文殊ブログ

<http://wwwgw.fukui-city.ed.jp/k-mon-e/F0V1-00097F7D/?l-20>



◇学校巡回公演事業

6月8日(月)5限目に人形劇団ひとみ座さんを学校にお招きし、人形劇「シュレミールと小さな潜水艦」を全校で鑑賞しました。小さな子どもから大人まで楽しめるお話であるだけでなく、主人公の猫や海の生き物が美しく演出されており、最初から最後まで見ていて飽きない劇でした。人形も本当に生きているような動きで、子ども達も感動していました。途中、4～6年生が出演する場面もあり、見どころいっぱい、みんな大満足でした。

最後の感想では、人形劇をやってみたいと言う児童もおり、様々な面で子ども達の心に響いたのではないかと感謝しております。本当に素晴らしい時間をありがとうございました。



<子どもたちの感想(一部抜粋)>

4～6ねんせいが出てくるところがおもしろかったです。ぼくもやってみたくてかんじました。

きょう体育館でワークショップや巡回公演の「シュレミールと小さなせん水かん」で練習したり見たりしました。巡回公演の人がていねいにおしえてくれました。本番前は少しきんちょうしたけれど、やっていたら楽しくなくなってきんちょうはしなかったです。とてもえんぎが本物みたいに動いていてすごいと思いました。とてもおもしろかったです。

今日の巡回公演で人形劇を観たり出演したりしました。まず、3・4時間目のワークショップで劇に出てくる生き物を作りました。ぼくのチームは「だいおういか」をたんとうしました。もようをつけたり動きを練習したりしました。名前は「大学に行かないイカ」「ダンスしないイカ」です。5時間目に人形劇がはじまりました。はじめに第一部がありました。その後にはぼくたちの出る番が来ました。練習の時のようにうまくできるかとても不安だったけれど、みんながよろこんでくれてよかったです。次に第二部がはじまりました。ぼくは、カメの形をしたロボットに乗ってサメにおいかけるシーンが一番心にのこっています。プロのえんしゅつがすごくて、とてもワクワクした巡回公演でした。

今年是人形劇に出演させてもらえてとてもうれしかったです。私はダイオウイカの役になって手を動かすのが難しかったけれど、とても楽しかったです。プロの演劇では、人形の素材などもすごくリアルで、何より人形たちが本当に生きているかのようでした。どうやったらあんなに難しい動きをスムーズにできるのだろうと思いました。劇自体は、最初は楽しいにぎやかな感じだったけれど、少しこわい場面や感動する場面もあってすごくおもしろい作品でした。しょう来、こういった劇の職業につくのもいいなと思いました。

◇稲っ子クラブ

6月9日(火)雨上がりの曇り空。この時期にしては比較的涼しい中、1限目に2回目の「稲っ子クラブ」を行いました。今年も稲は順調に伸びており、まずは一安心。今年は5年生の発想で、

○土を盛り上げた場所に植えた苗

○囲いで太陽の光をさえぎった苗

を作り、通常の苗との生育を比較するおもしろい実験を試みています。意外にも、囲いの中の苗は通常の苗よりも丈が高くなっておりみんなビックリ!

「太陽の光を求めて高く伸びようとしているのではないか」

と仮説を立てながら、植物の生命力の強さを感じました。とても勉強になる1時間でしたね。

今後の稲の生育調査がますます楽しみになりました。

